

第1回定例会
5月議会



新議長のもとで行われた副議長選挙

選挙後初の議会開会

市議会の新体制決まる

議長に大西議員、副議長に宮坂議員を選出

令和元年第1回定例会5月議会が5月15日に開かれました。議長、副議長をはじめ、各常任委員会や特別委員会の構成などが決まり、市議会の新しい体制がスタートしました。また、監査委員や副市長の選任など、人事議案4件に同意、市長専決処分の報告3件を了承しました。

5月15日に開かれた本会議では、議長選挙と副議長選挙を行いました。投票の結果、議長には大西洋紀議員(未来明石)を、副議長には宮坂祐太議員(フォーラム明石)を選出しました。

このほか、総務、文教厚生、生活文化、建設企業の各常任委員会、議会運営委員会の委員および委員長、副委員長を選任することに同意しました。

また、議員の中から選任される2名の監査委員には、辰巳浩司議員(自民党 真誠会)と穂原成人議員(自民党 真誠会)を選任することに同意しました。

新たなステージを見据えて



議長
大西洋紀
おにしひろのり

在職6期。副議長、監査委員、議会運営委員長、生活文化常任委員長など歴任。61歳



副議長
宮坂祐太
みやさかゆうた

在職3期。監査委員、文教厚生常任委員長、建設企業常任委員長など歴任。35歳

このたび、私たちは議長ならびに副議長に就任いたしました。その使命と職責の重さに、身の引き締まる思いでございます。

本年は、くしくも令和元年という節目の年でもあり、また市制施行100周年や明石城築城400周年を迎える本市にとって、重要な記念すべき年でもあります。このような重要な年に誠に微力ではございますが全力で、公正かつ円滑な議会運営を図り、市民ならびに市政発展のために努力する所存でございます。

現在、本市は次の100年に向け、「いつまでも」「すべての人に」「やさしい」まちを目指し、

先駆的な特色ある施策の積極的な展開により、人口や税収が増加し、まちのにぎわいへとつながっています。わがまち明石を誇りとし、住む喜びを実感できる「選ばれるまち」明石の実現に向け、二元代表制の一翼を担う市議会として、この流れを絶やすことなく新たなステージを見据えて、市長等と真摯な議論を重ね、本市の発展と市民福祉の向上に誠心誠意努めてまいります。

今後とも市民の信頼と期待に応え、使命を果たすべく、全力で取り組んでまいります。変わらぬご支援を賜りますよう、心からお願い申し上げます。

固定資産評価員 選任に同意

5月15日に退任された固定資産評価員の森本哲雄氏の後任に、宮脇俊夫氏を選任することに同意しました。



監査委員
辰巳浩司
たちみこうじ

在職4期。監査委員、議会運営委員長、文教厚生常任委員長、生活文化常任委員長など歴任。61歳



監査委員
穂原成人
あきはらなりひと

在職4期。議長、副議長、監査委員、議会運営委員長、建設企業常任委員長など歴任。60歳

明石ケーブルテレビ

市議会アワー

111ch たこチャンネル
717ch ミルルチャンネル

「新議長、副議長、委員長に聞く」

大西議長と宮坂副議長や4つの常任委員会、議会運営委員会、特別委員会の各委員長が今後取り組むべき課題や抱負を語ります。

放送日時
6月10日(月)～16日(日)
午後8時～8時30分

